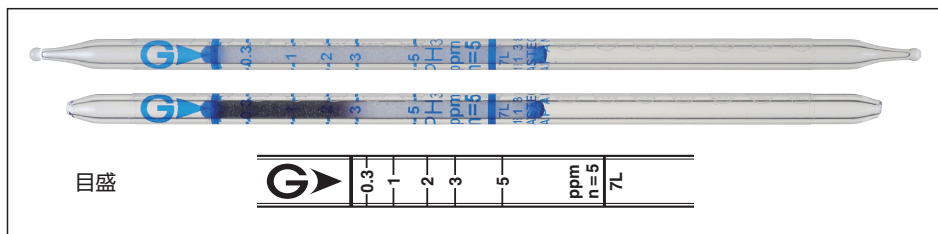


ホスフィン (リン化水素) PH₃

No.7L

Phosphine



仕様

測定範囲	0.15 ~ 0.3 ppm	0.3 ~ 5 ppm
吸引回数	10回 (1000mL)	5回(基準) (500mL)
係数	1/2	1
測定所要時間	10分	5分

検知限度： 0.04 ppm (10回吸引)

変色： 淡黄色 → 紫色

温・湿度補正： なし (環境範囲： 温度 0~40℃ 相対湿度 10~90%)

有効期間： 36 か月

変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

ホスフィンは塩化金化合物と反応して錯化合物を生成し、紫色を呈する。

$\text{PH}_3 + \text{Au化合物(淡黄色)} \rightarrow \text{コロイド状金(紫色)}$

干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
アルシン, ゲルマン		+	紫色に変色
セレン化水素, 硫化水素		+	紫色に変色

校正用ガス

高压ガス容器詰法